

# JA全農 WEEKLY

5面

## 中山間地域でのスマート農業普及へ 新技術実演 (広島県本部)

3面

地元プロサッカーチームと  
連携し農畜産物販売  
(茨城県本部)



地元プロサッカーチームと連携しオリジナルボックスで販売する茨城県産農畜産物詰め合わせ(3面)



山梨県産果物のPRで首相官邸を訪問し、安倍晋三首相に「シャインマスカット」を勧めるフルーツレディ(2面)



スマート農業の普及拡大に向けた新技術実演会でドローンの飛行実演(5面)

- 2 施設園芸セミナーで「ゆめファーム全農」の取り組み紹介(耕種総合対策部)  
官邸訪ね安倍首相に山梨県産桃、ブドウ贈呈(山梨県本部)
- 3 毎日放送「魔法のレストラン」で「みのる食堂 高島屋京都店」紹介(京都府本部)
- 4 第38回牛乳・乳製品利用料理コンクール長野県大会開催(長野県本部)  
「田んぼの生きもの調査研修会」の参加者募集(広報・調査部)
- 6 職員の事業貢献への尽力たたえ「会長賞」「理事長賞」授与(総務人事部)
- 7 畜産事業の研究最前線⑦ 家畜衛生研究所 クリニックセンター(畜産生産部)
- 8 「カレーとたまごのランチパック」発売中(千葉県本部)  
JAタウンショップ紹介  
新鮮大好き徳島(JA全農とくしま)

Web版JA全農ウィークリーは  
こちらから



<https://www.zennoh-weekly.jp/>





# 施設園芸セミナーで「ゆめファーム全農」の取り組み紹介

## 栽培技術と施設資材のパッケージを実証し担い手に提案

耕種総合対策部



セミナーで「ゆめファーム全農」の取り組みを紹介

全農は、高度施設園芸の実証農場「ゆめファーム全農」を栃木県と高知県で運営しています。また、今年12月には佐賀県で新農場が始動する予定です。

セミナーには、施設園芸農家・普及指導員など全国から2日間で延べ830人が来場しました。

耕種総合対策部高度施設園芸推進室の吉田征司室長は「ゆめファーム全農」の取

千葉県旭市で8月7、8日、施設園芸新技術セミナー・機器資材展 in 千葉（主催：日本施設園芸協会）が開かれ、耕種総合対策部は実証農場「ゆめファーム全農」の取り組みについて紹介しました。

### 全農が運営する実証農場「ゆめファーム全農」

	場所	設置時期	品目	収量目標 (10a)
ゆめファーム全農とちぎ	栃木県 栃木市	2014年	トマト	土耕40トン <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">達成</span>
ゆめファーム全農こうち	高知県 安芸市	2017年	ナス	土耕30トン 養液35トン <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実証中</span>
ゆめファーム全農SAGA	佐賀県 佐賀市	2019年12月 (予定)	キュウリ	土耕45トン 養液50トン <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">準備中</span>

り組みについて、安定した収益を確保できる営農モデルを確立し、優れた栽培技術と施設資材を組み合わせたパッケージとして担い手に提案することで、生産者の手取り最大化、生産基盤の維持・拡大を図っていくと紹介しました。



# 山梨県産果物の海外輸出強化をPR

## 官邸訪ね安倍首相に桃、ブドウを贈呈

山梨県本部

長崎山梨県知事らが首相官邸で安倍首相に山梨の桃とブドウを贈呈



当日は安倍晋三首相に桃は「川中島白桃」、ハウスブドウは「ピオーネ」と皮ごとと食べられる「シャインマスカット」を贈呈し、海外輸出の更なる販売強化に向けPRしました。

長崎知事は「他の国ではまねできないような芸術品

山梨県本部は8月5日、県内JAGグループと山梨県で組織する山梨県農畜産物販売強化対策協議会（澤井實会長）と連携し、長崎幸太郎山梨県知事をはじめ、澤井会長、山梨フルーツレディーらが首相官邸を来訪しました。

安倍首相に「シャインマスカット」を勧めるフルーツレディー



です。海外に積極的に販売していきたい」とアピールしながら贈呈しました。

フルーツレディーが首相に試食を差し出すと、「シャインマスカット」を皮ごと食べ、「大変ジューシーでおいしい」と笑顔を見せました。



## 地元プロサッカーチームと連携し農畜産物販売

JAタウン内に特設サイトを開設し、オリジナルボックスで販売

茨城県本部

JAタウン「びりけんショップ」内に開設した特設サイト



特設サイトは、全農のインターネットショップ「ピア」内に茨城県本部が出店する「びりけんショップ」に開設。県産農畜産物の詰め合わせを、同ショップだけの水戸ホーリーホックオリジナルボックスで販売しています。売り上げの一部は支援金としてチームに贈呈します。

茨城県本部は8月24日から、JAタウン内にプロサッカーチーム「水戸ホーリーホック」特設サイトを開設し、県産農畜産物の詰め合わせをオリジナルボックスで販売しています。



オリジナルボックスで販売する茨城県産農畜産物詰め合わせ

特設サイトはこちらから



この取り組みは、地域に根付いた活動をしている水戸ホーリーホックと連携し、「地元農畜産物を食べて、地元チームを応援！」をコンセプトに、①農畜産物の新たなマーケットの開拓、②農畜産物販売を通じた地域スポーツチームの強化、地域の振興などを図るものです。



## 「みのある食堂 高島屋京都店」毎日放送「魔法のレストラン」で紹介

9月11日午後7時から関西地区で放送

京都府本部

「みのある食堂 高島屋京都店」で行った番組収録



「因縁の対決 京都VS滋賀 食の自慢を徹底比較SP（スペシャル）」と題した企画で、京都の代表として高島屋京都店が取り上げられ、その中で地産地消にこだわった店舗として「みのある食堂 高島屋京都店」が紹介されます。

関西の人気テレビ番組「魔法のレストラン」で、京都府本部が運営し開店から間もなく4周年を迎える「みのある食堂 高島屋京都店」が取り上げられます。



この模様は9月11日(水)午後7時から、MBS毎日放送「魔法のレストラン」で放送されます(放送エリアは関西地区)。ぜひ、ご覧ください。

出演者から大絶賛だった「みのある食堂」



# 牛乳・乳製品料理のアイデアと腕競う

## 第38回牛乳・乳製品利用料理コンクール長野県大会開催

長野県本部



実技審査で競い合う出場者

長野県牛乳普及協会が主催し、長野県や長野県本部などが後援する「第38回牛乳・乳製品利用料理コンクール長野県大会」が8月3日、長野市で開かれました。

コンクールでは応募総数90点の中から、書類審査で選ばれた9人による実技審査を行い、最優秀賞（長野県知事賞）に長野工業高校の赤松龍一さん・古川雄大さんの「和風わさびプリン」を選びました。

入賞した皆さんは、料理の腕前はもちろんのこと、ユニークなアイデアや工夫にあふれた作品が多く、選考は大変苦慮しました。最優秀賞の赤松さんは「牛



最優秀賞に輝いた赤松龍一さん・古川雄大さんの「和風わさびプリン」

乳・乳製品が好きで日頃からよく食べている。どうすればもっとおいしく食べられるか考えた結果、受賞できてうれしい」と喜びを語りました。

長野県本部は、このコンクールを通じて牛乳・乳製品を利用した新たな料理の普及に努め、後援した関係団体とともに、「安心・安全の信州産牛乳」の消費拡大に今後も努めていきます。



全国から参加者募集！

## 令和元年度第2回「田んぼの生きもの調査研修会」 10月11日に佐賀県で開催

全農は、「田んぼの生きもの調査」を主要な環境SR(社会的責任)活動と位置付け取り組んでいます。

この取り組みの理解者と地域で指導するインストラクターを養成するため、調査の意義と具体的な手法を学ぶ研修会を開きます。今回の研修会は、西日本では4年ぶりの開催です。皆さまの参加をおまちしています。【広報・調査部】



田んぼの生きもの調査インストラクターを養成する秋の研修会

### 開催要領

1. 募集人員…40人
2. 対象 …… 全国のJA職員、県連職員、関連会社社員、全農職員
3. 日時 …… 10月11日(金) 9時30分～15時30分
4. 参加費 …… 無料
5. 開催場所…JAさが川副中央支所  
(佐賀県佐賀市川副町大字鹿江230-4)
6. 講師 …… 宇根豊氏(農と自然の研究所代表、農学博士)、  
谷川徹氏(農と生きもの研究所代表)、  
嶺田拓也氏(国立研究開発法人  
農業・食品産業技術総合研究機構)
7. 協力 …… JAさが
8. 締め切り…9月30日(月)
9. 申し込み・問い合わせ

(株)全農ビジネスサポート 広告企画部(中川)  
TEL:03-3296-8676 FAX:03-3296-8929  
E-mail:tanbo@z-bs.co.jp

中山間地域でのスマート農業普及に向け新技術実演

# 営農管理システム「Z-GIS」

広島県本部

# 活用事例や最新機器紹介

広島県本部は8月8日、三原市の直営実証圃場<sup>ほじょう</sup>で、「スマート農業」の普及拡大に向けた新技術の実演会を開き、報道機関をはじめ、生産者やJA営農指導員約100人に対し、営農管理システム「Z-GIS」などの活用事例の紹介や「完全自動飛行ドローン」をはじめとする最新機器の実演を行いました。【広島県本部】



報道機関に概要説明する水永祐治県本部長



水稲水口自動水門の説明を行う県本部職員

広島県本部は「中山間地域において対応できるもの」、「現場で使いやすいもの」、「費用対効果が見込めるもの」を多角的に検証するため、関係JAと連携し、中山間地域など条件不利地を含む8地区39経営体で情報通信技術（ICT）導入モデル実証を展開しています。また、今年度からは広島県本部が直接運営する水稲実証圃場を三原市高坂町に設置し、模擬経営実証を行っています。

水稲実証圃場は約1畝で、可変施肥機やドローンによる生育調査・施肥・水稲水管理支援システム「Paddy Watch<sup>パディウォッチ</sup>」、開閉を遠隔で操作できる水稲水口自動水門などを取り入れ、防除やセンシングについては、株式会社

ナイルワークスの自動飛行ドローンなどによる実証試験を行っています。今回の実演会では、急傾斜地における草刈り作業の労力軽減を図る「ラジコン草刈機」の実演も行いました。

今後は、モデル経営体や実験圃場でのノウハウの蓄積を進め、生産現場における省力化や生産技術の可視化を図ることで、持続可能な広島県農業の実現を目指して取り組みを強化していく方針です。



ナイルワークスのドローンによる飛行実演

# 職員の事業貢献への尽力をたたえ

## 「会長賞」「理事長賞」授与

全農は8月20日、昨年に続き「会長賞」「理事長賞」の表彰式を都内で開きました。

【総務人事部】

全農では、職員の農業振興の取り組みや事業への貢献などをたたえ公表することにより、職員・職場の一層の意欲向上を図ることを目的に、昨年、特別表彰体系を見直しました。

昨年12月の表彰に続き、このたび、以下のグループ・個人が「会長賞」「理事長賞」を受賞しました。

今後も定期的に表彰を実施し、「褒める文化」の醸成を進めます。



「会長賞」「理事長賞」を受賞した皆さん

会長賞	
受賞者	内容
本所広報・調査部	<b>30年度高校野球を活用した広報活動</b> 昨夏の第100回夏の高校野球をコンテンツに47都道府県のテレビ・新聞広告を展開し、本会・JAグループのイメージアップを果たすとともに、第57回JAA広告賞を受賞した。
公益社団法人 全国食肉学校	<b>食肉事業発展への貢献</b> 昭和49年の開校以来、食肉分野で国内唯一の公的職業能力開発校として、2500人以上の卒業生を輩出し、その多くが系統産地食肉センターや取引先に従事し、系統食肉事業の発展に多大な貢献をした。

理事長賞	
受賞者	内容
岩手県本部 畜産酪農部 和牛改良センター	<b>地域一貫生産による酪農畜産振興の取り組み</b> 県本部獣医師が実施する乳牛借り腹受精卵移植事業と肥育素(もと)牛供給事業を活用した取り組みにより、酪農家・肥育農家の収益向上に貢献し、地域の畜産酪農基盤の維持拡大に寄与した。
宮城県本部 畜産部事業管理課	<b>簡易牛舎賃貸による畜産振興の取り組み</b> 県本部が所有する簡易牛舎を生産者に賃貸する取り組みにより、生産者の新規就農・規模拡大を支援し、地域の黒毛和牛子牛の取引頭数も増加するなど、畜産生産基盤の維持拡大に寄与した。

理事長賞	
受賞者	内容
栃木県本部 営農販売企画部直販課	<b>冷凍野菜・果実販売事業の構築</b> 業務用冷凍野菜・果実の商品開発や品質向上・製造能力アップ・物流・販売の一連の流れを構築し、生産者の手取り向上と販売実績増加につなげ、地域の農業振興に寄与した。
栃木県本部 生産資材部農業機械課・ 農業機械推進課	<b>全国第1位の共同購入トラクター供給</b> 本会自己改革の目玉の一つである全国共同購入トラクターの普及に県内JAグループを挙げて取り組み、全国第1位となる供給実績となるとともに、生産者のコスト低減に寄与した。
東北協同乳業(株)	<b>東北協同乳業(株)のヨーグルト事業の取り組み</b> 東京大学教授が発見した免疫力を高める「11/19-B1乳酸菌」を活用した高付加価値ヨーグルト製品を開発・販売し、福島県産生乳需要拡大による酪農振興と震災復興を支援した。
本所耕種総合対策部・ 耕種資材部	<b>BB肥料等の固結防止法特許登録</b> 肥料製品の固結抑制のための「高機能タルク」を開発し、特許出願登録した。この特許はBB肥料の品質向上と生産者のコスト低減への寄与が期待される。
本所施設農住部 施設農住課 田中正幸職員	<b>換気ガラの意匠登録</b> 換気機能を保持しつつデザインの新規性が高いガラリ(ドアの換気)2件を考案し、意匠登録した。今後の施設建設提案の幅の広がりや設計事務所のアピールが期待される。
本所畜産生産部 飼料畜産中央研究所 上士幌種豚育種研究室 廣瀬健右室長	<b>豚の形質に関連するDNAマーカーとその判別系の特許登録</b> 豚の繁殖性・肉質等の形質を改良するための育種マーカーの開発に取り組み、関係する遺伝子の簡易検出系を確立・特許化し、ハイコープSPF種豚の育種改良に大きく貢献した。

# 畜産事業の研究最前線 7

畜産事業の研究を紹介する当シリーズ第7回は、家畜衛生研究所 クリニックセンターです。クリニックセンターでは全国5カ所のクリニック分室と連携しながら家畜の衛生検査を行い、農家所得の向上と食の安全を図っています。

## 組織改編と検査棟更新で クリニック機能を大幅強化

全国約15000戸の畜産農家が利用している全農クリニック事業。2018年度にその



クリニックセンターの職員とスタッフ

組織が改編され、各地域のクリニック拠点が「北海道分室」「北日本分室」「東日本分室」「西日本分室」「九州分室」の5カ所に再整備されました。

## 家畜衛生研究所 クリニックセンター

# 家畜衛生検査に基づいた 農場の生産指導を実施

組織改編によりクリニックセンターと各分室の関係がフラットになった事で、家畜衛生研究所内での指揮命令系統が簡素化され、意思決定の迅速化が図られています。改編後はクリニックセンターの検査部門としての専門性が高まり、各分室がこれまで以上に衛生対策に取り組める体制となりました。

改編に伴い、18年3月に新

クリニック検査棟が稼働し、分散・老朽化していた検査棟を集約。「細菌検査」「PCR検査(遺伝子検査)」「抗体検査」



サルモネラ検査室に導入されたロボット検査装置

をはじめとする各種検査を、より効率的に行う環境が整備

されました。

また、同センターではサルモネラ検査が年間6万検体にも及ぶ事から、作業省力化に向け最新鋭の検査ロボットも導入。近年は牛の呼吸器病を迅速に検査するDNAチップ法も取り入れられ(家畜を対象とした衛生検査への応用は世界初)、牛クリニックの普及に

も力が注がれています。

## さらに充実した衛生指導へ 職員間の情報共有も促進

クリニックセンターに所属する8人の職員は、検査の精度管理、分室職員への技術的なサポート、新規検査メニューの開発などを実施しています。

一方、質・量ともに膨大な数に上る検査業務については(株



全国の生産農家から受け入れた検体の病原微生物を検査するスタッフ

全農ビジネスサポートに委託され、約30人のスタッフが従事。そこで得られた検査結果に基づき、各分室の獣医師が農家への衛生指導を行います。

クリニック事業の充実のため、研究開発室との技術や情報の共有も不可欠です。また、「全体会議」や「勉強会」などの場を通じて全国に分散している職員同士が交流し、エリアの枠を超えた情報交換をする事も非常に重要です。

## 【畜産生産部】

次回は、ET研究所 研究開発室を紹介する予定です。(10月頃掲載予定)

千葉県本部×山崎製パン(株)

千葉県産房総ポークのひき肉使用

「カレーとたまごのランチパック」発売中

千葉県本部は山崎製パン株式会社と連携し、千葉県産房総ポークのひき肉を使用した「カレーとたまごのランチパック」を8月1日から発売しました。

【千葉県本部】

「房総ポーク」は、周囲を海と緑に囲まれ、豊かな自然と温暖な気候のもと、房総ポーク販売促進協議会が指定した農場で育てられています。

おいしい豚肉を生産するために、お肉の味や色が決まるとされている出荷前の約60日間に与える飼料にこだわり、房総ポーク専用飼料を与えることで、豚肉特有の臭みが少なく柔らかい食感に仕上がっており、スッキリしたうま味が特徴です。

関東・東北エリアのスーパー、コンビニエンスストアで9月末までの期間限定で取り扱い中です(一部、取り扱いのない店舗があります)。

ぜひ、この機会にご賞味ください。



千葉県産房総ポークひき肉を使用した「カレーとたまごのランチパック」



全農 ZEN-NOH

JA全農 オフィシャル アプリ

トピックス ポイント クーポン

「食と農」の情報を広く消費者へ! スマホアプリを公開中

JA全農のイベントや新商品に関する最新情報がさらに充実!

作動環境: スマートフォン iOS8以上 Android4.3以上



JAタウン ショップ紹介

JAタウン | 検索 クリック

新鮮大好き徳島 (JA全農とくしま)



外皮は鮮やかな紅色、粉がふいたような肉質で甘さは格別!

JAタウンは こちらから



徳島県産なると金時「里むすめ」(Mサイズ) 5kg(24本以上)1箱……5600円

JA全農とくしま「新鮮大好き徳島」からご紹介するのは、徳島県産ブランドのさつまいも「なると金時」です。

産地の鳴門海峡に面した鳴門市里浦町では、温暖で乾燥した瀬戸内式気候の中、水はけが良く通気性の良い砂地畑で、生産者が「なると金時」を大切に育てています。

きめ細かく美しい外見と上質な甘みを兼ねそろえたJA里浦の「里むすめ」は、さつまいものトップブランドです。

栗のようなホクホク感と、後味の良い適度な甘さが特徴で、外皮は鮮やかな紅色、粉がふいたような肉質で甘さも格別です。焼き芋はもちろんスイートポテト、栗きんとんなどのお菓子の材料や天ぷらなどのご飯のおかず、おみそ汁の具としてもぜひご賞味ください。

JA全農のインターネットショッピングモール ▶ご注文は <http://www.ja-town.com> ▶お問い合わせは [shop@ja-town1.com](mailto:shop@ja-town1.com)

※本誌を通じていただいた注文などで取得した個人情報、商品等の発送にのみ使用します。

